

事業番号	10 07 09	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	市街地再開発事業費			担当課	部局	建設部
					課・室	都市計画課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	toshikei@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 3 ゆとりある住環境の形成		実施期間	S47 ~	

1 事業の概要

目指す姿	都市機能を集積した都市構造への転換、密集市街地の解消による都市の防災機能の向上、空き店舗の解消等によるにぎわいの再生、土地の高度利用によるゆとりある住環境の創出等により、安全で活力のあるまちづくりを目指す。	
現状	少子高齢化等に伴う今後のまちづくりとして、多機能で集約型の都市構造への転換が求められることから、土地利用規制や各種基盤整備を複合的に活用することが必要であり、市街地再開発事業はそのための有効な手法である。	

県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 施行者の負担を軽減することにより、民間活力を活かした事業の誘発が促進される。市街地再開発事業補助金交付要綱
----------	--	---

事業内容	① 成果目標 (H24)				
	地域で合意形成されたまちづくりが計画的に施行されるよう、適正に補助する。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績		H25
			(当初)	(決算)	(当初)
	市街地再開発事業補助金	補助金・交付金	2地区における補助事業の実施 大手門(上田市) 権堂B-1地区(長野市)		69,778
			18,480	105,616	
			合計	18,480	105,616
					69,778

事業	区	分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
		予算額	前年度繰越	51,850	10,170	2,503
		当初予算	115,066	44,730	18,480	69,778
		補正予算	-52,750	-12,533	101,648	
		合計(A)	114,166	42,367	122,631	86,793
コスト	Aの財源	国庫支出金				
		県債				
		その他()				
		一般財源	114,166	42,367	122,631	86,793
		決算額(B)	103,996	39,864	105,616	
		概算職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00
		概算人件費	8,317	8,258	8,258	8,258
		概算事業費(B(A)+C)	112,313	48,122	113,874	95,051

項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
実施地区数	4	2	2	達成	1

目標に対する成果の状況	予定どおり2地区で実施することができた。 また、国の経済対策により、事業の前倒しが図られた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 土地の合理的かつ健全な高度利用の促進、都市機能の更新、防災機能の向上、中心市街地等における賑わいの再生等の観点から、市街地再開発事業は重要な事業である。 平成25年度については、継続整備地区である権堂B-1地区(長野市)について補助執行する。 なお、本県費補助事業については、広域性・公益性の観点から、今後の実施対象については商業集積が図れる施設など補助要件の見直しを行い実施していく。
---------------------	--